

残骨灰の取り扱いについて

1 結論

火葬場の残骨灰の中に含まれる有価物を抽出・売却して市の財源とすることの是非等を問うたアンケートのうち、「賛成 70%」、「どちらかと言えば賛成 25%」と賛成に資する回答の合計が 95%であったため、今年度から残骨灰の精錬作業を実施する。

2 経緯・目的等

- (1) 残骨灰から有価物を分離し、自治体の財源に充てることを肯定する考え方が一般的になってきている。県内でも岐阜市と瑞浪市が実施している。
- (2) 残骨灰は有価物を分離した後、今までどおり供養地へ納骨して永代供養をおこない、亡くなられた方の尊厳を守り礼節を失しない対応を行う。
- (3) 残骨灰に含まれる有価物は、金・銀・プラチナ・パラジウムである。
- (4) 総合計画等を推進していく財源の確保に寄与したい。

3 アンケートの概要

- (1) 実施時期：令和6年2月20日から3月15日まで
 - (2) アンケート数：無作為抽出した18歳から79歳までの男女1,000人。
 - (3) 回答数：562通（56.2%）
 - (4) 結果概要は裏面のとおり
- ①賛否の他、主な回答結果
売却益の使途として、火葬場の整備等 63%、子育て支援 22%、福祉 9%の回答率であった。

4 パブリック・コメントの結果

- (1) 実施時期：令和6年2月20日から3月21日まで
- (2) 意見なし

5 今後のスケジュール

- 5月：火葬場での周知開始
6月補正予算に債務負担行為（残骨灰処理に係る委託費）を計上
6月：広報紙による周知
7月：残骨灰処理精錬業者との契約手続き
8月：搬出開始
令和7年度：有価物の納品、入札による売却、売却益とその使途をホームページで公表

6 業者による精錬のスケジュール

- (1) 令和6年8月から残骨灰（およそ5月末から8月の搬出日までの分）の受け入れを開始し、令和7年2月分まで受け入れ
- (2) 令和7年2月分まで受け入れた後、約9か月分まとめて精錬作業を開始
- (3) 令和7年夏を目途に有価物として市へ納品
- (4) 令和7年度中に入札して売却

—以上—

参考：アンケート結果概要（562 通/1,000 通）

質問 1 年代

	回答数	割合
①10代（18～19歳）	15	3%
②20代	59	11%
③30代	74	13%
④40代	75	14%
⑤50代	102	18%
⑥60代	112	20%
⑦70代	117	21%
無効回答	8	－

質問 2 残骨灰に含まれる有価物を市の財源として活用している自治体があることを知っているか

①知っていた	92	17%
②知らなかった	465	83%
無効回答	5	－

質問 3 有価物を抽出・売却し、多治見市の財源とすることの是非

①賛成	389	70%
②どちらかと言えば賛成	139	25%
③どちらかと言えば反対	17	3%
④反対	13	2%
無効回答	4	－

質問 4 売却益の使途

①炉の修繕など火葬場の整備や運営費	346	63%
②子育て支援や教育など子どもの未来応援	118	22%
③健康や福祉事業	48	9%
④その他	35	6%
無効回答	15	－

※④その他の記述で最も多かったのは、「使途を決めずに使えばよい」であった。

報道機関向 情報提供シート（外部用）

2

提出日 令和6年4月24日

情報提供者	多治見商工会議所 求人マッチング事業係 柿下
連絡先TEL	0572-25-5000
事業の名称	多治見で働くフェス
期日・時間	令和6年5月18日（土）13:00～16:30
場 所 (名称、住所、電話番号)	プロジェクト：市内全域 多治見で働くフェス：産業文化センター5F 大ホール
参加（見込み）人員	50人（イベント参加者）
主 催 者 等	主催：多治見商工会議所 共催：多治見市 協力：東濃信用金庫、笠原町商工会
目的・内容 事業の目的や内容、位置 付け、タイムスケジュール、 効果、今後の展開 など	多治見商工会議所と多治見市が「厳選」した市内の企業を紹介する「多治見で働くプロジェクト」を実施しています。今回は、多治見で働きたい若者とこれらの企業が出会うイベント「多治見で働くフェス」を5月18日（土）に開催します。 【多治見で働くフェス（就職合同説明会）】 日 時：令和6年5月18日（土） 13:00～16:30 場 所：産業文化センター 5F 大ホール 対 象：多治見で働きたい方（中途、新卒ともに可） 参加企業：市内中小企業32社 申込方法：ホームページより事前エントリー、当日参加も可 イベント内容： 多治見で就職を希望されている方向けの合同説明会を開催します。多治見商工会議所と多治見市が、胸を張ってお勧めする優良企業を紹介します。各企業の採用担当者と直接話すことで、実際の働き方や企業の雰囲気を知ることができます。また、事前参加申し込みをしてコンタクトシートを送ることで、採用担当者に向けてアピールすることができます。 LINEの公式アカウントに登録することで、参加企業の最新情報の取得や別日でWeb面接調整ができるなど、どなたでも気軽に参加していただけるイベントです。 多治見商工会議所、多治見市、東濃信用金庫、笠原町商工会が連携し、参加企業側のブラッシュアップ、大学へのPR活動などを実施し、地元雇用の拡充を図っていきます。今後もイベントを実施していく予定です。
添 付 資 料	多治見で働くフェスチラシ

※ 提出部数 22部

※ 提出先 多治見市役所企画部秘書広報課 Tel0572(22)1111 内線1471、1472